



船長よりファンド仲間の皆さまへ

2025.10.31

代表取締役社長 澤上 龍

今月、日経平均株価が5万円の大台に乗せました。春以降の急騰に驚かされると同時に、正直、心を痛めております。異常とは言え相場がこれだけ上昇すると、さわかみファンドの保守的な運用戦略では機会損失も少なくなく、「頭と尻尾はくれてやれ」と豪語できる状況ではないのです。

しかし、私たちがお預かりするのはファンド仲間の大切な資産です。数多の夢が乗った皆さまの資産を長期運用するという軸にブレはありません。「一般生活者の資産形成のお手伝いをさせていただく」を標榜する私たちが現在、最重要視するのは「皆さまの資産を暴落から守り、次の大相場にしっかり乗せる」ことです。もちろん投資する相手は応援したい企業。将来価値からみて十分に割安になったタイミングで大きな買い注文を入れます。将来の納得のために現在の不納得で行動する。私たちはお約束通りに突き進みます。皆さまに良い結果をすぐにお届けできない心苦しさも、「期待しているよ！ 理念のままに頑張っ！」のお声に大変救われております。

では、暴落は本当に来るのか？ 数年前から「来る、来る」と言って来ないではないか？ 運用各社の代表による“今年の相場見通し”を綴った冊子が年初に発行されるのですが、私はそこに「2025年末に4万5000円もあり得る」と書きました。良い出会いが続けばという話で、一旦でも行き過ぎた流動性が逆回転を始めれば大きな調整相場がやって来るという前提付きです。10ヶ月経った現在も考え方は変わりませんが、地合いの良さ、そしてその持続力は私の想像を遥かに超えております。

社内には「企業の自社株買いによる下支え効果、一株当たり利益から見た現株価水準は説明可能」との考えもあります。時に私も「かつてと比べて相場の質が変わった」とも考えます。そうした意見のぶつけ合いを、昨今は創業者の澤上篤人も交えて行っています。新鮮な発想と行動力をもって、今日以降の未来に向かって磨きをかけていく所存です。必ず結果を出します。

今月の航海日誌

取締役最高投資責任者(CIO) 黒島 光昭

皆さまのさわかみファンドは、基準価額が43,300円を超え過去最高値の場面がありましたが浮かれてはおりません。ご資産をしっかりとお守りしながら長期で増やしていく当社の軸はブレません。国内外の社会情勢は引き続き混沌としており、国内では高市トレードなる過熱感に違和感があります。新政権は始まったばかりです。期待感が良いのですが、このわずかな期間に私たち一般生活者の日常はさほど変わっていないし、企業の本質的な価値が大きく変化した訳でもありません。直近の毎月勤労統計調査で実質賃金は8か月連続のマイナスで消費意欲もいま一つです。第2四半期の企業の決算説明会が本格化し、具体的な業績予測が示されるのはこれからですので冷静に解析します。こういった状況でも、無くてはならない商品・サービスを絶えず安定供給しているのは企業です。今月も工場見学や経営者面談を通じて実体経済を深く観察しました。ある未上場企業群は食品ロスのアップサイクルを構築し食料安全保障のモデルを示していましたし、ある地方の産業機械企業の経営者は地域の国土強靱化と雇用に寄与しつつ、世界を股に最適地生産の進捗を力説しました。新首相の所信表明を先行するような内容に感動しました。(10月28日)

※さわかみファンドにおけるリスク・手数料については、ページ⑥に記載の「ご留意事項」をご覧ください。

ファンド情報 2025年10月30日現在

顧客数(直販分)
131,329名(直近1か月 -111名)
定期定額購入 契約数
32,588名(全体比24.8%)

定期定額購入サービススケジュール

受付締切日 (金額変更・中止)	2025年 11月17日(月)
振替日 (引落日)	2025年 12月1日(月)
約定日 (買付日)	2025年 12月9日(火)
約定日(買付日)とは… 振替日に引き落とされた金額によって、実際に『さわかみファンド』の買付が行われる日(約定日の基準価額が約定価額となります)	

ご不明点は、お気軽にお問合せください。

 ご縁の窓口 **03-6706-4789**